

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人
脳損傷友の会高知 青い空

1 事業の成果と課題

令和7年度も、月例会(毎月第3日曜)、女子会(毎月第2土曜)、中土佐町つどい処(奇数月第4土曜)を継続して実施した。月例会は一度も中止せず開催できた。10月にはバーベキュー大会、12月には第10回Hi-Six42.195kmリレーマラソン(ハーフの部)に出場、3月には花見を行い、当事者・家族・支援者間で親睦を深める機会をもてた。女子会はZoomを併用したハイブリッド形式で行い、当事者・家族・支援者の意見交換の場となっている。

指定障害福祉サービス事業所(就労継続支援B型)青い空は、浄水器カートリッジの解体作業、機械類の解体作業、喫茶店営業、レザークラフト、マテリアル販売、農作業(長浜・仁淀川町)などの作業を実施した。浄水器カートリッジの解体作業は安定した作業になっている。ガスメーターなどの機械類解体は安定した供給には至っておらず、在庫が枯渇することがあるが、浄水器カートリッジに次ぐ収入源となっている。レザークラフトは昨年度に続き「高知県漁業監督吏員・司法警察員証票ケース」の受注を受けることができた。令和7年度も「とさのさと」で開催された第26回障害者作品展に出展し、レザーウォレットやキーホルダーを販売することができ、利用者さんの接客の機会となった。長浜の畑では、八升豆の栽培を昨年度から始めが、夏期間の猛暑の影響があったのか集荷量が少なかった。次年度は暑さ対策を実施する予定にしている。仁淀川町での椿栽培は年々収穫量が増加し過去最高の収入となった。おちつき処は仁淀川町から2名の利用者が利用している。越知町障害保険支援課・企画課の方々にご協力をいただき、越知町明治東部地区の農家の方々の生産した野菜や果物を使った日替わり定食を始めてからは、常連客も少しずつ増えてきている。おちつき処のInstagramは昨年度は250名のフォロワーであったが、今年度は392名のフォロワーとなり認知度も高まってきている。

令和7年度も高知県から委託を受け、近森リハビリテーション病院と共同で高次脳機能障害支援拠点センターを運営し、相談対応、研修会や家族教室の実施、普及啓発活動に取り組んだ。また、厚労省から令和7年度障害者芸術文化活動普及支援事業における中国・四国ブロック広域支援センターを受託し、研修会やブロック会議等を実施、自主事業の企画にも注力した。

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数
理解を広める ための事業	日本高次脳機能障害友の 会 全国大会参加	令和7年10月	事務所	3人	会員・医療・福祉・行政 500名
	アメニティフォーラム参加	令和8年3月	埼玉県秩父市	6人	医療・福祉・行政 500名
社会参加を 促進するた めの事業	BBQ大会	令和7年10月	早明浦ダム	15人	
	Hi-Six42.195kmリレーマラソン	令和6年12月	春野運動公園	11人	
	花見大会	令和7年3月	仁淀川町	10人	
相談、調査、 支援事業	月例会 女子会 つどい処	第3日曜 第2土曜 奇第4土	青い空 青い空 つどい処		当事者・家族・医療関係者等 12～20人
障害福祉サ ービス事業	就労継続支援B型事業 青い空	平日8:30～1 7:30	青い空	11人	登録者55人
	高次脳機能障害相談所 青い空	平日10:00～ 16:00	青い空	4人	高次脳機能障害を呈し利用 を希望する者。
居宅・介護予防 サービス事業	該当なし				
目的を達成 するために必 要な事業	高知県高次脳機能障害支 援拠点センター	平日8:30～1 7:00	近森リハビリ テーション病 院	3人	支援者および当事者、行政 関係者
	中国・四国Artbrut Support Center passerelle	平日8:30～1 7:00	青い空	2人	各支援センター、行政関係 者

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数
物品・食品等 の製造及び販 売事業	該当なし				
出版物の販 売及びビデオ 等の貸し 出し事業	該当なし				